

## リードスイッチ式圧油槽油面リレー(SPL1型)

### 1. 概要

圧油装置のアンローダバルブ油面調整装置の監視、集油槽・圧油槽等よりの油の流出の監視、電気式アンローダバルブとの併用で油面調整弁の開閉制御用として使用されております。

### 2. 構造

圧油槽上・下にバルブを取り付け、配管で防波管と連結し、防波管内にフロートを設けてそれにより接点を取り出すものです。圧油槽に取付座がない場合は油面計取付座を利用して分岐する方法もあります。

### 3. 構成品

- |                 |                   |
|-----------------|-------------------|
| 1)フロート式レベルスイッチ  | 1 式 (接点 2a ~ 4a可) |
| 2)防波管           | 1 式               |
| 3)ドレン弁(20K・10A) | 1 個 (防波管下部取付)     |

### 4. 仕様

- |          |  |
|----------|--|
| 1)使用流体   | タービン油 (VG # 46)                        |
| 2)油面検出範囲 | L=1000 mm以内                            |
| 3)センサー固定 | : リードスイッチ                              |
| 4)接点出力   | : 接点 DC110V 0.3A<br>警報上下限接点2a接点または4a接点 |



高圧タイプ

### 5. ご注文に際しての照合事項

- 1)使用圧力(標準は1.96MPa(20kgf/cm<sup>2</sup>))
- 2)取付フランジ間寸法及びフランジ寸法
- 3)接点数及び接点方向(上がってONまたは下がってON)
- 4)オプションにより最高使用圧力2.94MPa(30kgf/cm<sup>2</sup>)も製作可



SPL1型リード式油面リレー